

防災ニュース9月号

2024年9月15日

舞子高校 防災ジュニアリーダー

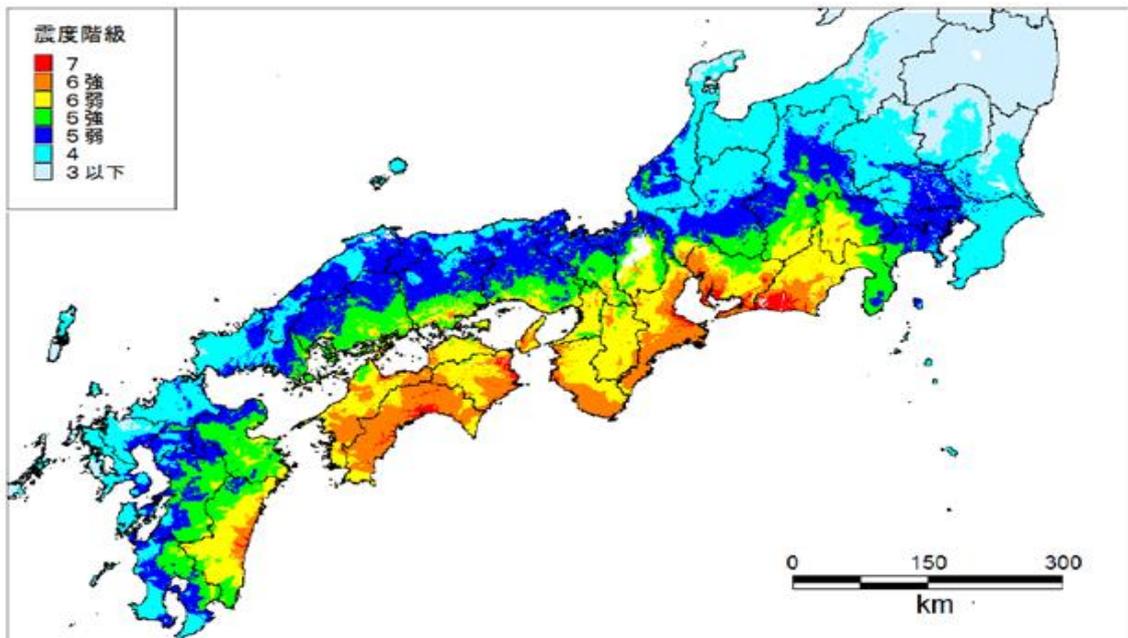
南海トラフ地震臨時情報巨大地震注意とは？

この制度は2019年から運用が開始されました。気象庁が国民の災害への危機感を高めることを目的に、1週間を警戒期間として発表されるようになっていました。南海トラフ地震臨時情報が発表されたからと言って、1週間以内に南海トラフ地震が必ずしも発生するということではありません。先月8日、宮崎県日向灘でM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱の揺れを観測しました。震度6弱とは人が立っていることが困難な揺れです。この地震は南海トラフ地震の想定震源域内で発生し、南海トラフ地震の可能性があると、気象庁は8月8日から8月15日の期間に初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を出しました。これをきっかけとして、水や食料を買い占めが起こった地域がありました。皆さんの中にも水や食料を急いで買いに行った方がいるのではないのでしょうか。日ごろからの必要なものを用意することで災害が起こっても冷静に対応することができます。

防災クイズ

南海トラフ地震の際の神戸市垂水区の最大震度は？（答えは次のページ）

- ① 震度7 ② 震度6強 ③ 震度6弱



南海トラフ地震の予想震度図

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/assumption.html>

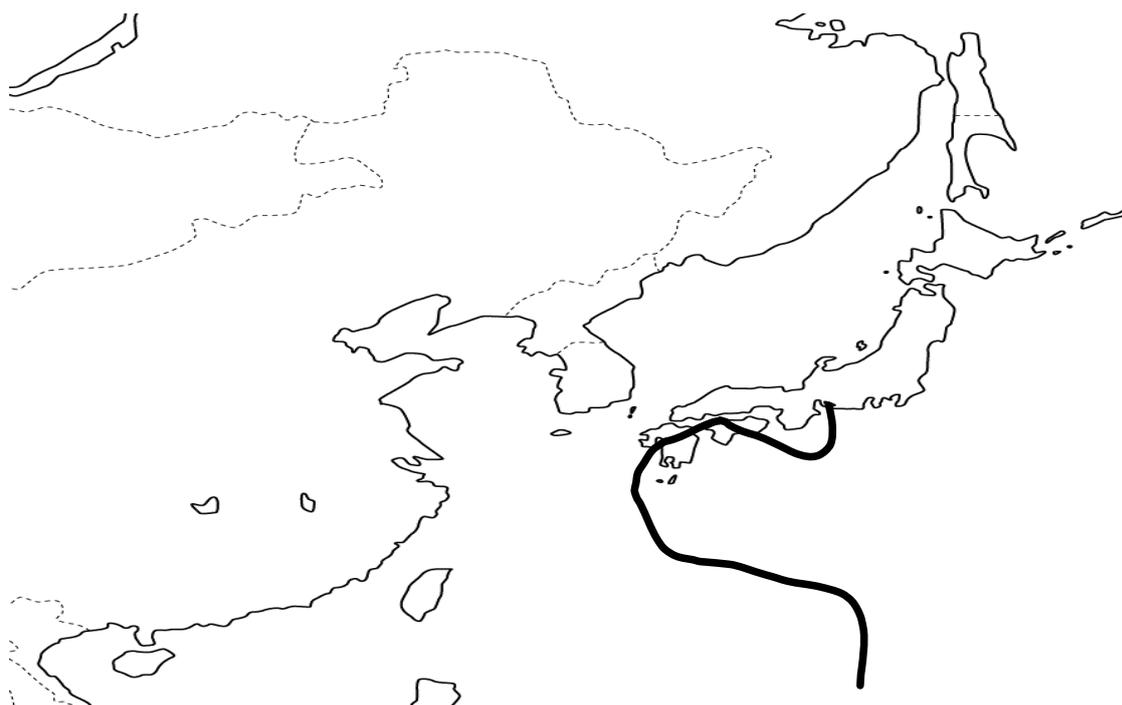
※上の図の震源地について気象庁は最悪の事態を想定して作られているため、震源地が複数発生する可能性があるため、震源地を表示していません。

台風10号

先月22日午前3時にマリアナで発生しました。日本の南を北上し、非常に強い勢力まで発達しました。29日午前8時頃に鹿児島県に上陸し、その後は四国、紀伊半島へと進み、9月1日正午に台風から熱帯低気圧へ変わりました。鹿児島県では先月28日に暴風・波浪・高潮の特別警報（台風の特別警報）が発表されました。宮崎県では竜巻とみられる突風が発生しました。この台風により、死者8人、負傷者129人になりました。（9月2日午後8時時点）

台風10号は、当初東海地方に上陸予想でしたが、日を追うごとに連れて近畿地方、四国地方とずれていき、最終的には九州地方に上陸する事態となりました。台風の進路が頻繁に変更したのは、四国地方のはるか南に寒冷渦が発生していたことと、太平洋高気圧が予想よりも発達し、西へ張り出したことです。その結果、台風は張り出した太平洋高気圧のふちを通るように進んでいき日本に上陸しました。また、台風が当初より発達して予想よりも勢力が強くなり、気象庁は基準に達したことから、台風等を要因とする特別警報を発表しました。

今年も台風シーズンが始まりました。災害への備えをしてください。



筆者が作成した台風10号の進路